

平成23（2011）年度
東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻
修士課程（社会情報学コース・特別選考枠）
入学試験問題
専 門 科 目

（平成22年8月23日 14：00～16：00）

試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。開始の合図があるまで、下記の注意事項をよく読んでください。

1. 本冊子は、社会情報学コース・特別選考枠の受験者のためのものである。
2. 本冊子の本文は4ページである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には申し出ること。
3. 解答用紙は2枚ある。問題ごとに解答用紙1枚を使用すること。このほかにメモ用紙が1枚ある。なお、解答用紙のみが採点の対象となる。
4. 解答用紙の上方の欄に、問題の番号及び受験番号を必ず記入すること。問題番号及び受験番号を記入していない答案は無効とする。
5. 解答には必ず黒色鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用すること。
6. 解答は日本語によるものとする。
7. 試験開始後は、中途退場を認めない。
8. 本冊子、解答用紙、メモ用紙は持ち帰ってはならない。
9. 次の欄に受験番号と氏名を記入せよ。

受験番号	
氏 名	

社会情報学（特別選考） 第1問

次の文章は医学雑誌 The Lancet の Editorial（編集者の意見表明）の一部である。よく読んで、以下の問いに日本語で答えなさい。

On Jan 17, the UK's Academy of Medical Sciences issued a report, *Personal data for public good: using health information in medical research*, on the use of individual medical information for research purposes. The report highlights the tension between the vital need to respect the privacy of patients and the important task of medical research using large population datasets.

Growing concerns about privacy have spawned a great many laws and regulations governing the use of personal data, as spelled out, for example, in the UK's Data Protection Act and the EU Clinical Trials Directive. (a) These regulations are complex in themselves, but the various ways in which they are interpreted increase complications for researchers, with the result that important and worthy projects can be long delayed or blocked entirely.

---- 中略 ----

(b) To remedy these problems, the Academy's report makes recommendations, which The Lancet strongly endorses, in five areas. First, it claims that identifiable data can be used if the research to be undertaken is necessary and balances privacy concerns with public benefit. The report also recommends simplifying the process of assessing proposals so that researchers can get clear and timely decisions about their projects, all of which should be done under a code of practice, to be developed. It suggests that immunity from liability for data controllers should be considered, and recommends that the needs of researchers, not just those of practitioners, should be incorporated into ongoing development of the information technology programme of the NHS*. Finally, patients, in formal groups and among the general public, must be engaged in discussion and debate. A group that has been established as a temporary statutory body, the Patient Information Advisory Group**, should be thoroughly reconfigured, with one of its key roles being active facilitation of research.

（出典）．"Striking the right balance between privacy and public good", Editorial, The Lancet, vol. 367, January 28, p275, 2006

- (1) 下線部(a)を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部(b)で The Lancet が強く支持している内容を続く文章から 400 字程度で要約しなさい。
- (3) 日本、あるいはあなたの出身国において(2)で要約した部分の主張をすべて援用することに賛成か反対かを解答の最初に明記した上で、理由を 600 字程度で述べなさい。

語句の説明

NHS* : National Health Service の略で英国の医療保険。英国全土で単一の医療保険で、国が運営している。【次頁に続く】

Patient Information Advisory Group**: 患者情報諮問委員会。2001年に法律に基づいて患者の人権保護のために設置された委員会で、患者情報の利用に関して政府に答申を行うと同時に、利用の承認を行う委員会。2009年に"National Information Governance Board for Health and Social Care"に置き換わっている。

社会情報学（特別選考） 第2問

次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

二〇〇四年一二月九日、政権党である自民党の幹事長・武部勤氏は東京都内の講演で、若者の間でフリーターが増えていることに関して次のように述べた。

「一度自衛隊にでも入って（イラク南部の）サマワみたいなどころに行って、本当に緊張感を持って地元の皆さん方から感謝されて活動してみると、三ヶ月ぐらいで瞬く間に変わるのではないかと思う」（朝日新聞、二〇〇四年一二月一〇日朝刊）

これは典型的な若者バッシングの例であるが、重要なことはこの発言に対する反発が、少なくともマスメディアの報道の中ではあまり目立たなかったことだ。そのことは二〇〇五年七月、政府税制調査会の小委員会で出た次の発言をめぐる状況と比較するとはっきりする。

「専業主婦で何もしない人が多いんです。子供も産まないで。……変な生命力のない人たちがお金をもってぶらぶらしているんですよ」（AERA、二〇〇五年八月一日号）

これもまた専業主婦バッシングとでもいうべきものだ。しかしこの発言はただちに物議を醸すことになり、それをめぐる賛否両論が報道の直後からメディア上で紹介されている。

a 若者バッシングと専業主婦バッシング。この二つを並べてみたときに分かるのは、若者をバッシングすることにはどうやら広い範囲で漠然とした「合意」ができていたらしいということだ。若者についてはとりあえずたいておいてよい、あるいは最近の若者はたたかかれてもしかたないだろう、と多くの人が感じているようなのである。

振り返ってみれば一九九〇年代は、このような漠然とした合意が形成され、固められていく時期であった。今やこの合意は空気のように遍在し、若者を語る際の語り口を支配している。

（中略）

考えてみると「若者論」というのは誰にとっても非常に口を出しやすい、あるいは口を出したくなる分野である。というのも誰でも人生のある時期に若者であった経験を持ち、その経験に裏打ちされた強いリアリティを内に抱えているからだ。このことは、しかし、若者の実状を把握するという問題関心から見ると（中略）b やや危うい面を持つてもいる。

（出典）浅野智彦編『検証・若者の変貌』勁草書房 2006年

（1）下線部 a 「若者バッシングと専業主婦バッシング」とあるが、著者は、「若者バッシング」と「専業主婦バッシング」がどのような点で異なり、また、その相違がどのような理由・原因から生じているととらえているか。100字程度で説明せよ。

（2）下線部 b 「やや危うい面」とあるが、「危うい面」として考えられることを、少なく

とも二つの論点を挙げ、1400字程度で説明せよ。